

7月6日避難訓練を実施しました

梅雨の合間を縫って、避難訓練が予定通り実施できました。

今年度最初の訓練で、「地震」を想定した訓練を行いました。緊急地震速報のアラーム音の後、「地震の揺れ」に備えるようにという放送が入り、生徒たちは、机の下などに入り、揺れを待ちます。揺れが収まった後、安全確認をしたうえで、避難開始です。

校舎内は、「お・は・し・も」(押さない・走らない・しゃべらない・もどらない)を意識し、校舎を出た後は、駆け足で移動している生徒も多くみられ、意識高く、訓練に参加している姿が見られました。



ここ30年の間に、阪神淡路大震災、東日本大震災、熊本大地震などを経験し、また、毎年のように日本を襲うスーパー台風が見られます。生徒たちの防災に対する意識も高まっていることと思います。

今までは大人に「守られる存在」だったと思いますが、中学生は、いざという時に「守る存在」になってほしいという話をしました。